

令和4年5月7日
瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局
ダイヤルイン 087-813-0851

芸術祭の関係者の新型コロナウイルス感染について

瀬戸内国際芸術祭の関係者が新型コロナウイルスに感染していることが次のとおり判明しましたので、お知らせします。

1 感染者の概要

年齢：40歳代 性別：男性 居住地：県内

2 関係者の行動等

5月3日（火・祝）に女木島で芸術祭関係の業務に従事しました。

同日の勤務中、当該関係者の知人が陽性となり、当該関係者が濃厚接触者に特定された旨の連絡が本人にあり、当該関係者から芸術祭実行委員会にその旨の申告があったことから、芸術祭実行委員会が手配するチャーター船で高松港に移動しました。

当該関係者は、同日から自宅待機をしていましたが、発熱等の症状が出たことから、6日（金）に検査を行い、陽性が確認されたものです。

屋外での業務が主で、他の人と近距離での会話をしていないことが確認されており、また、保健所の調査でも、芸術祭の関係者に濃厚接触者はいないものと確認されています。

3 対応

芸術祭の関係者の感染対策及び健康管理を徹底します。

女木島会場を含め、芸術祭の運営に変更はありません。

芸術祭の会期中は、「瀬戸内国際芸術祭 2022 新型コロナウイルス感染症対策の指針」に沿って、飛沫の抑制や手洗い・消毒、換気、密集の回避など、基本的な対策を徹底するとともに、検温及び体調確認、有症状者の発生時の医療従事者による相談など、島毎の実情に応じた対策を適切に講じてまいります。また、来場者の皆様に、体調不良時には来県・来場を控えること、また、有症状者には施設や作品の受付で鑑賞をお断りすることなどを、十分に周知してまいります。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、感染した来場者等の個人情報については、特定されることのないよう、格別のご配慮をお願いいたします。